



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2023年(令和5年)6月5日号 No.1926

目次

■ 2022年の中口貿易の総括と展望	齋藤 大輔 1
■ 統計速報	10
2023年1～4月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績／10	
2023年1～4月の日ロ貿易／11	
■ トピックス	14
河合塾、ウズベキスタン政府機関と覚書締結／14	
日本政府、ロシアに追加制裁／14	
SAMI、出雲を拠点に高度ITエンジニア紹介事業を開始／14	

2022年の中口貿易の総括と展望

(一社)ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所
部長 齋藤 大輔

はじめに

ロシアによるウクライナ侵攻と西側諸国との対立が深刻化する中、中国とロシアが関係を深めている。政治、軍事から経済、貿易、人的往来まであらゆる分野で、これまでだと考えられなかったレベルとスピードで協力拡大が進んでいる。昨年の貿易額は1,900億ドルと過去最高を更新した。2022年の中口貿易を振り返るとともに、今後を展望してみたい。

1. 過去最高を更新した中口貿易

昨年1年間のロシアと中国の貿易額は過去最高を更新した。ロシアは、ウクライナ侵攻と経済制裁で西側諸国との対立が深まっているが、中国とは経済的な結び付きを一段と深めている実態が改めて浮き彫りになった。

中国税関が発表した貿易統計によると、昨年1年間、ロシアと中国の貿易額は1,903億ドルとなった。これは、2021年を約30%上回り過去最高だった1年前の1,471億ドルを超え過去最高を更新した。中国からロシアへの輸出は一般機械や輸送機器などが大きく伸び、全体では前年と比べ12.8%増え761億ドルに、ロシアから中国への輸入は、原油やガスなどエネルギーが増え前年を43.4%上回り1,141億ドルだった。輸出入とも過去最高を記録した。中国の貿易赤字額は380億ドルで、前年を3倍以上も上回り過去最大を更新した。